

PRESS RELEASE

2017年1月13日

野村不動産アーバンネット株式会社

報道関係者各位

野村不動産アーバンネット実勢調査 第113回
2017年1月1日時点首都圏「住宅地価格」と「中古マンション価格」の動向
～ エリア別の平均変動率は、東京都区部の上昇率が低下 ～

野村不動産アーバンネット株式会社（本社：東京都新宿区/取締役社長：前田 研一）は、2017年1月1日時点の「住宅地価格動向」「中古マンション価格動向」の調査を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

【調査結果のポイント】

■ 10-12月期の特徴（四半期ベースの比較）

首都圏の「住宅地価格」・「中古マンション価格」共に、全エリア平均の変動率は2013年7月調査以降、連続してプラスを維持しました。

◆住宅地価格

価格変動率は、首都圏エリア平均で0.3%(前回：0.1%)となりました。

エリア別の平均変動率は、東京都区部の上昇率が低下したものの、全エリアでプラスとなりました。

住宅地価格	今回	前回	四半期比較では、「値上がり」地点が減少、「横ばい」地点が増加しました。
「値上がり」を示した地点	20.9%	21.5%	
「横ばい」を示した地点	70.3%	69.6%	
「値下がり」を示した地点	8.9%	8.9%	

(前回：2016年10月1日時点)

◆中古マンション価格

価格変動率は、首都圏エリア平均で0.3%(前回：0.1%)となりました。

エリア別の平均変動率は、東京都区部で上昇率が低下したものの、千葉以外のエリアはプラスとなりました。

中古マンション価格	今回	前回	四半期比較では、「値上がり」地点が増加し、「値下がり」地点と「横ばい」地点が減少しました。
「値上がり」を示した地点	16.3%	12.5%	
「横ばい」を示した地点	70.8%	74.2%	
「値下がり」を示した地点	12.9%	13.3%	

(前回：2016年10月1日時点)

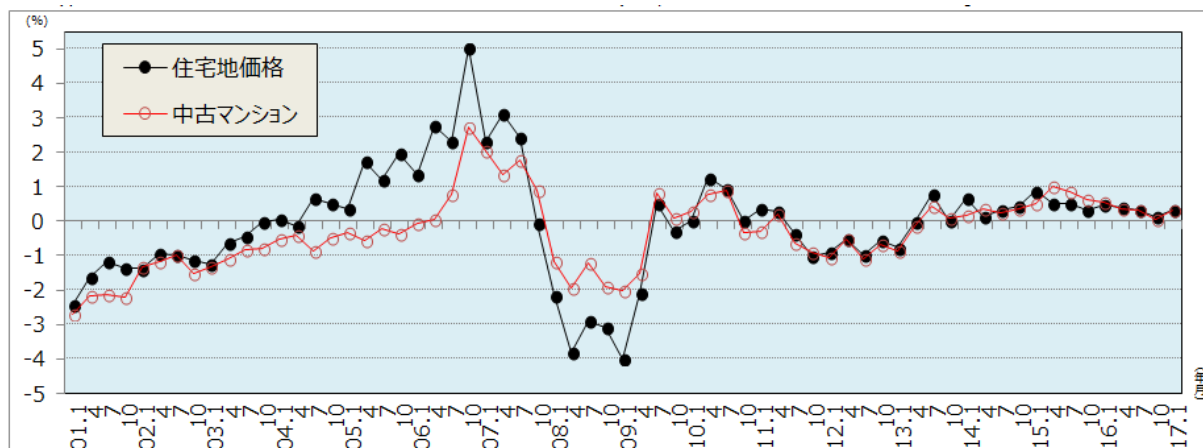
※エリア：調査対象の所在毎に、東京都区部、東京都下、神奈川県、埼玉県、千葉県 の5つに分けています。エリア別の平均変動率は次頁をご参照ください。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■ 当社調査による住宅地価格と中古マンション価格変動率

(首都圏エリア平均の単純平均値・3ヶ月毎)



■ 住宅地価格変動率の地域平均推移 (単位：%)

調査時点	16.4	16.7	16.10	17.1	年間変動率
東京都区部	0.8	0.5	0.5	0.2	2.1
東京都下	0.3	0.3	▲0.1	0.3	0.8
神奈川	0.1	0.1	▲0.0	0.2	0.6
埼玉	0.3	0.5	0.1	0.7	1.6
千葉	0.6	0.2	0.0	0.3	1.0
(平均)	0.4	0.3	0.1	0.3	1.2

■ 中古マンション価格変動率の地域平均推移 (単位：%)

調査時点	16.4	16.7	16.10	17.1	年間変動率
東京都区部	0.8	1.2	0.4	0.0	2.4
東京都下	0.0	0.1	0.1	0.7	0.9
神奈川	0.1	0.2	▲0.1	0.2	0.4
埼玉	0.5	0.1	0.2	0.7	1.6
千葉	0.2	0.1	▲0.3	▲0.0	▲0.1
(平均)	0.3	0.3	0.1	0.3	1.1

調査地点数：住宅地 158 中古マンション 240

【本調査について】

本調査は、平成元年よりスタートし、「野村の仲介+ (PLUS)」各店舗の営業エリアにおいて、調査地点・対象マンションを選択し、通常取引を想定して実勢価格を査定しております。調査地点は限定されたエリアから抽出したものですので、数値は都県全体の変動率を表すものではありません。

調査は3ヶ月毎（1月、4月、7月、10月）に実施し、調査結果は、不動産情報サイト「ノムコム」上で公表しております。

<http://www.nomu.com/knowledge/chika/>

※大阪圏の調査結果につきましても「ノムコム」上で公表しております。

以上

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室（津賀・兼武）
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ